

## 明石港東外港地区再開発事業民間活力導入支援業務 公募型プロポーザルの審査結果について

明石港東外港地区において、再開発事業に民間活力を導入するにあたり、事業に係る条件・スキーム・収支等の検討や、サウンディング・公募要項案作成等の支援、必要な資料整理を支援する「明石港東外港地区再開発事業民間活力導入支援業務」を委託するため、公募型プロポーザルを実施し、受託事業者を以下のとおり選定しましたのでお知らせします。

### 1 受託事業者

三井共同建設コンサルタント株式会社 神戸事務所

### 2 契約額（予定）

15,770,000円（税抜）

### 3 選定方法

公平・公正な選定を確保するため、「明石港東外港地区再開発事業民間活力導入支援業務公募型プロポーザル選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置し、応募者の提案内容を審査項目に基づき、審査した。

○明石港東外港地区再開発事業民間活力導入支援業務公募型プロポーザル選定委員会

氏 名	役 職	備 考
田端 和彦	兵庫大学 教授	委員長
吉村 達郎	兵庫県東播磨県民局加古川土木事務所 所長	
辻本 浩司	兵庫県東播磨県民局加古川土木事務所 まちづくり参事	
前田 直昭	兵庫県土木部港湾課 課長	
敦見 真典	兵庫県土木部港湾課 企画官	

### 4 選定委員会における選定理由

いずれの参加者も豊富な実績を有し、問題解決に関するスキームや事業者のサウンディング方法等において、それぞれの特徴を活かした意欲的な提案がなされており、組織として技術的に十分な事業執行能力を有していると評価できる。

その中で受託事業者として選定された三井共同建設コンサルタント株式会社は、企画提案書において、本地区における課題認識を明確に示しているとともに、問題解決手法が複数提案されている点から、計画・技術力共に高く評価できるものである。また、プレゼンテーションや質疑においても的確な説明がなされ、組織としての本事業実施に向けた高い意欲も感じられた。それらを含み、

総合的に評価した結果、受託事業者として最も相応しいと判断された。

評価点は100点満点中75.8点であった。なお、次点者の提案内容の評価点は100点満点中75.0点であった。

最後に、今後の業務実施にあたり、受託事業者には以下の付帯意見を付する。

**【付帯意見】**

- ①サウンディング実施にあたって、対象を広げる工夫を行うこと
- ②当地区において今年度から実施する「賑わい創出事業」の事業者からも意見聴取を行うこと
- ③再開発の実施において最も重要となる民間事業者の発掘について、再開発計画や県の意向を踏まえ、貴社のネットワーク等を活かし十分な支援を行うこと